

第32回トンボ釣り大会

—伝統の遊びを今に伝える夏の行事—

初夏のたそがれ時に、山から虫を取りに降りてくるヤンマを「ぶり」を使って捕らえる伝統的な子どもの遊びです。謄写版原紙で糸の先と小石を包んで「ぶり」を作り、それを投げ上げてヤンマを釣ります。ヤンマの習性を知る、道具を作る、投げ方を習得するなど奥の深い遊びで、おとなも熱中。釣ったヤンマは、大会の終わりにみんなでリリースします。

ここ数年、川筋を飛ぶ虫を捕まえに山から下りてくるヤンマが少なかったですが、上空を飛び回るヤンマを見つけた人が「こっちへ飛んで来た!!」の大声に皆が一斉にブリを投げ上げ、「惜しかった。」の聲が聞こえるなど楽しい一刻を過ごしました。今年はエサを求めてもっと多く飛んでくることを期待します。



◇開催日：2026年7月4日（土） 19時40分（解散予定）

雨天の場合は、7月11日（土）に順延

◇集合：午後5時に「公園墓地北口バス停前」、又は「同バス停から堺市立霊堂方面に約100m先の駐車場前」に集合。

※ 同バス停の背面にも駐車場あり。

※ 鉢ヶ峯公園墓地のゲートは午後7時に全て閉鎖されます。解散時刻に間に合わないため、公園墓地内の駐車場は利用できません。

※ 集合場所がわかりにくい方や雨天延期（中止）の判断は、下記までお問い合わせください。

◇参加費：大人300円、小学生100円（資料代、保険代等）

◇持ち物：懐中電灯、長袖、長ズボン、雨具、水筒など

◇共催：関西トンボ談話会・鉢ヶ峯の自然を守る会

*指導：松田勲さん（関西トンボ談話会）

◇問合せ先：野口隆司 TEL 072-299-7406

携帯電話 090-2111-1054